

平成31年度 海外帰国生徒の特別入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 49

千葉県立松戸国際高等学校 全日制の課程 国際教養科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名・評価者3名の日本語による個人面接 検査時間:1名15分程度
(4) 海外在住状況 説明書	実施要項(様式7)により, 海外在住期間及びその前後の教育歴等を説明したものの。

2 評価項目及び評価基準

(1)学力検査[500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。

(2)調査書

評価項目	評価基準
記載内容	総合的に判定する際の参考とする。

(3)面接[40点満点]

3名の評価者が, 次のア, イ及びウの評価項目ごとに, 各評価基準に基づきa(優れている), b(標準的である), c(問題がある)の3段階で評価する。aを4点, bを2点, cを1点とし, 3名の評価者の評価(各12点満点)を合計し, これをAとする。

エの評価項目については, 3名の評価者が, 評価基準に基づき, a(優れている), b(標準的である)の2段階で評価し, 3名の評価者の評価の組合せ(aaa~bbb)に基づき, 得点化(aaaを4点, それ以外を1点)し, これをBとする。

AとBを合計したものを, 面接の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 志望理由, 意欲	本校を志望した理由が明確である。 入学後の学習, その他の活動に積極的に取り組む意欲が明確である。
イ 海外生活, 自己アピール	自分の経験を分かりやすく表現している。 自己を適切に捉え, 素直に表現している。
ウ 態度, 姿勢	適切な作法を身に付けており, 身だしなみも整っている。 相手の質問を理解し, 自分の思いを伝えるコミュニケーション能力がある。
エ リーダーシップ	所属する集団を望ましい方向に導く優れた人柄と力量を兼ね備えている。

(4)海外在住状況 説明書

評価項目	評価基準
記載内容	志願資格があることを確認する。

3 選抜方法

(1)選抜の方法

中学校の校長から送付された調査書, 海外在住状況説明書等の書類の審査並びに学力検査の得点及び面接の結果を資料とし, 総合的に判定して選抜を行う。

(2)その他

自己申告書が提出された場合には, 選抜資料に加える。ただし, 提出されたことにより, 不利益な取扱いはいししない。